

ヤイロの娘の蘇り

ルカの福音書8章40-56節

2011, 12, 18

I 概観

序)①ヤイロの切願②割り込んだ長血の女性③長血の女性への祝福

- | | |
|-----------------|-------|
| 1、ヤイロの信仰と長血の女性 | 40-48 |
| 2、死の知らせとイエス様の宣言 | 49-50 |
| 3、イエス様の命令と娘の蘇り | 51-55 |
| 4、メシヤの秘密 | 56 |

適用)失ったものが神様の恵みで回復し、幾倍にも祝された経験を話し合ひましょう

II ヤイロの信仰と長血の女性

- 1、会堂管理人ヤイロの信仰と謙り
 - 2、ヤイロの確信(エリヤの例)マタイ9-18
 - 3、割り込まれたヤイロ
- ⇒危機と祈り・神様の最善の時・後の者(会堂司の重態の娘より長血の女性)が先に?

III 死の知らせとイエス様の宣言

- 1、死の知らせ(死の確実性、泣き女)
 - 2、最も良きものの喪失(8章の2事例)
 - 3、イエス様の宣言
 - ①恐れることはない: 災い・死・裁き
 - ②ただ信じなさい: 主が条件、主が全て
 - ③娘は直るのだ: 救出・救い・癒し
- ⇒危機の中で働く信仰: 無条件の信頼

IV イエス様の命令と娘の蘇り

- 1、泣くな
 - 2、(娘は)死んだのではない
 - 3、眠っているだけである
- ⇒イエス様(の復活)以降の死の意味
- 1、主は手を取られて(汚れ・裁き・死を受容)
 - 2、娘よ、起きなさい(主の宣言・命令と応答)
 - 3、両親の驚きとメシヤの秘密
- ①いったい、この方はだれだろう?(ルカ8:25)
 - ②娘を好奇心の対象にさせない(マタイ9:26)

IV メシヤの秘密

- 1、福音の本質: 癒しく救い(罪の赦しと回復)
復活前は癒し=救い、復活で癒しと救いの区別
- 2、神の国とダビデ王国の再建の区別
- 3、まず福音に集中(特別恩寵と一般恩寵の区別)⇒福音: 本質とするし・現象: 本質から派生
⇒(最も)悲惨な人の価値・救いと回復が本質
福音宣教→罪の赦し: 神の子の回復(義認・聖化・栄化)→するし・現象